学校番号	107

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	新詳日本史（浜島書店） ウィニングコンパス日本史の整理と演習 2026（とうほう）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史的事象について、常になぜそのような事が起こったのか、なぜその政策の必要性があるのかなど、物事を単発的に捉えるのではなく、様々な事象に結び付けながら理解するようにしましょう。歴史的事象の意味・内容・起点・推移・背景などを総合的に考察する力を身に付けましょう。授業時には繋がりを意識しながらキーワードに対してメモを取るなど主体的にプリントをまとめましょう。また、資料集などを活用し、史資料を読み解く力を身に付けましょう。自身の知識を諸資料から活用できるように歴史的な見方、考え方を授業から身に付けましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】・様々な史料に触れ、歴史的思考力を培う。・グラフや地図などの資料を活用し、論理的な考察ができる。
【思考力、判断力、表現力等】歴史的事実を多面的・多角的に考察し、公正に判断する能力を育成する。
【学びに向かう力、人間性等】世界の歴史や地理的条件と関連づけ、現代の諸課題に着目して考察し、国際社会に主体的に生きる力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	様々な歴史的事実を背景・経過・意義を含めて総合的に理解できているかどうか。また、資料やグラフ等の読み取り、また様々な歴史的事象を多面的、総合的に捉えて、論理的に考察できるか。	授業で理解し、得た知識を総合的に捉え、他者に対し論理的に説明できるか。様々な歴史的事象を客観的な視点で理解し、適切に表現できているかどうか。	我が国の歴史、伝統、文化について認識を深めようとしているか、また世界の歴史や地理的条件と関連づけて歴史的事象を追究しようとしているかどうか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。その際、前期成績と後期成績の比率は３：２とします。　学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	両大戦間の日本	1 第一次世界大戦 2 政党政治の展開 3 市民文化の展開	a:大正政変以降，政党の勢力が国民統合において中心的役割を果たすようになる事情を理解できている。ワシントン体制を，列強の仲間入りを果たした日本をアメリカ中心の協調体制に組み込むものとして理解できている。 b: 学問・芸術・出版・マスメディアなどを具体的に取り上げ，欧米文化の関わりとその浸透度，社会風潮との関連付けに着目して考察できている。 c:大戦後の世界的なデモクラシーの風潮や日本の産業構造の変容(労働者の増大)を背景に，多方面で社会運動の高まりが見られたことを追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリント	振り返りシート
	十五年戦争と日本	1 満州事変 2 日中戦争 3 アジア・太平洋戦争(太平洋戦争)	a:軍の一部によるクーデタ(二・二六事件)が鎮圧された後に，かえって軍部の政治介入が強まったのはなぜか，事件後の軍内部の勢力配置の変化に注目して理解できている。空襲・沖縄戦・原爆投下などに加え，アジア各地での戦闘，占領地域での住民動員なども理解できている。 b:国民生活や文化の各方面にわたる国家統制の強まりを，具体的な事例に則して考察できている。 c:昭和初期の日本の経済恐慌の原因や状況を理解し、その後の軍国主義への道を展望させながら多角的に捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリント	振り返りシート

後期	戦後日本の形成	1 占領と民主改革 2 独立と日米安保体制の形成 3 高度経済成長下の日本	a:サンフランシスコ平和条約の調印による日本の独立国としての主権回復の意義と，安全保障をアメリカに依存する日米安保条約の締結の意味を理解できている。 b:女性参政権が認められ，政党政治が復活する中，主権在民・平和主義・基本的人権の尊重の３原則を中心とする日本国憲法が制定された経緯と意味を，国民生活の状況も踏まえて考察できている。 b:中華人民共和国の成立，朝鮮戦争の勃発，経済面では経済安定九原則，政治面では警察予備隊の新設に着目して，占領政策の転換について考察できている。 c:労働三法・教育基本法の制定などを取り上げ，五大改革をはじめとするＧＨＱによる諸政策が，日本の国民の戦争に対する反省に支えられて実施されたことを追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリント	振り返り シート
	グローバル化のなかの現代日本	1 「国際化」する経済大国 2 新たな世紀の日本へ	a：経済大国への道には，国民の努力によって築かれた豊かさ，ＯＤＡなどの社会貢献の重要性，貿易摩擦や円高への対応などがあったことを理解できている。 b:ドル=ショックや石油危機によるマイナス成長に対する政府の行財政改革について，身近な事例を取り上げ，考察できている。 c:冷戦終結後の東欧革命，55 年体制が崩壊した政治状況，バブル経済から平成不況へと進んだ経済状況などを追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリント	振り返り シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度